学校番号	１０１２

令和８年度　理科

教科	理科	科目	(学)ライフサイエンス	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年間様々な実験を行うことで、科学への興味関心を高めていく科目です。実験を行った後には考察・ふりかえりをし、科学的にものごとを考えられるようになってもらいたいです。

2　学習の到達目標

【知識・技能】 ・実験器具の基本的な使い方を身に付ける。 ・実生活の事故等を科学的に検証することができる。 【思考・判断・表現】 日常生活で起こる様々な現象について科学的な視点で考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 自分(班)で考えた実験の方法や考察を相手にわかりやすく伝えることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	観察・実験を行い、基本操作を習得すると共にそれらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究するための知識や技能が身についている。	自然の事物・現象の中に問題や共通点を見出し、探求する過程を通して、事物を科学的に考察し、導き出した考えを的確に、わかりやすく表現できる。	自然の事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探究しようとすると共に、自ら積極的に実験を進めていくなど科学的態度を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	実生活の科学	・身の回りの pH を調べよう ・カラーファイヤー(炎色反応) ・科学探査官(ルミノール反応) ・ナイロン作り	a:基本の実験操作を行うことができる。器具の名前やその事象のしくみを知識として身に付ける。 b:考察をし、その事象の原理を理解し、表現できる。 c:積極的に行動し、ほかにどんな工夫があるかを考え、試行錯誤ができる。	筆記テスト 実技テスト	筆記テスト レポート	ワークシート 振り返り 授業中の態度
2学期	実生活の科学	・アイスクリームをつくろう(溶解熱) ・界面活性剤と水の関係 ・シャボン玉の原理	a:基本の実験操作を行うことができる。器具の名前やその事象のしくみを知識として身に付ける。 b:考察をし、その事象の原理を理解し、表現できる。 c:積極的に行動し、ほかにどんな工夫があるかを考え、試行錯誤ができる。	筆記テスト 実技テスト	筆記テスト レポート	ワークシート 振り返り 授業中の態度
	実生活の科学	・水素爆鳴気 ・油火災のしくみ オリジナル実験 ・班で企画書作成	a:基本の実験操作を行うことができる。器具の名前やその事象のしくみを知識として身に付ける。 b:考察をし、その事象の原理を理解し、表現できる。 c:積極的に行動し、ほかにどんな工夫があるかを考え、試行錯誤ができる。	筆記テスト 実技テスト	筆記テスト レポート	ワークシート 振り返り 授業中の態度
3学期	実験発表	オリジナル実験 ・発表準備・予備実験 ・発表	a:班で決めた実験の原理を理解することができる。 b:班で決めた実験を成功させるために、試行錯誤を重ね、成功率を高めている。また、その実験の原理について説明できるようになる。 c:クラスの生徒にわかりやすく伝えるための工夫ができている。	企画書	発表 レポート	発表 振り返り 授業中の態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度